

計測分科会誌 Vol.11, No.1, 2003

○巻頭言

「シミュレーションのすすめ」

浜脇整形外科病院

丸石 博文

○第21回計測分科会

日時：平成15年4月12日(土) 14:00~17:00

場所：パシフィコ横浜 第5会場 (416・417号室)

・教育講演

司会 富山医科薬科大学附属病院

熊谷 道朝

「EGS4の診断領域における計算原理と線量算出」

高エネルギー加速器研究機構

波戸 芳仁

・討論会 テーマ：「X線CTの線量測定の現在」

—コンベンショナルからマルチスライスへ—

座長：名古屋大学医学部保健学科

小山 修司

1. コンベンショナルCTの線量測定とヘリカルCTへの応用

名古屋大学医学部保健学科

小山 修司

2. ヘリカルCTの線量評価からマルチスライスCTへの応用

GE 横河メディカルシステム(株)CT技術部

堀内 哲也

3. 計算による実効線量評価

大阪大学医学部附属病院

山本 修司

○トピックス

「有効利用の視点からみた面積線量計」

東海大学医学部附属病院

津田 政行

○討論会抄録

テーマ：「面積線量計を用いた被曝線量測定 -IVR-」

1. 面積線量計から皮膚線量へ

山梨医科大学医学部附属病院

坂本 肇

2. IVRにおける面積線量計を用いた患者被曝線量の測定

松山赤十字病院

水谷 宏

3. PEMNETによるIVR被曝測定

浜松医科大学医学部附属病院

青山 祐子

4. CAREグラフによるIVR被曝測定

東北大学医療技術短期大学部

千田 浩一

みやぎ県南中核病院放射線科

佐藤 州彦

○平成14年度事業報告

○平成15年度事業計画

○会員名簿

○編集後記

○入会案内/入会申込